

まちの居場所



はりまある

って、なあに??

兵庫県で一番小さな自治体「播磨町」でいつものコミュニティを超えて集まった人がいつしかまあるく繋がるだれでもふらっと立ち寄れる「まちの居場所」を作りたい!と活動している団体です。

「まちの居場所 はりまある」のあゆみ

- 2020年度 播磨ゆめづくり塾にて「ほけんしつプロジェクト塾」として発足。播磨町のほけんしつの様な場所を作りたいと活動を開始。
- 2021年度 「まちの居場所 はりまある」と改名。ほけんしつという概念からさらに広く「自分らしく過ごせる居場所」を作る活動へ。

「はりまある」に込めた想い

播磨町の「はりま」、助け合うことを表す沖縄の方言「ゆいまーる」を合体させました。色々な立場の多様な個性を持つ人が繋がり助け合い、まあるい場を作っていこう!という想いを込めました。

現在の活動

毎週金曜日の9~17時、播磨町福祉会館2階にある「フリーなスペース」で、誰でもふらっと立ち寄れる場を開いています。お茶を飲みながらお話したり、おもちゃで遊んだり、仕事をしてみたり。赤ちゃんから高齢者まで多世代が自由に入出りできて、ゆるりと交流ができる場です。時には、お話会や体験会、講座などのイベントも開催しています。

普段は出会わない人と触れ合うことで自分の世界が少し広がって、帰るときにはちょっぴり心が軽くなる…そんな場所を目指しています。

活動状況はこちらから…



<https://lit.link/harimaru>

お願い

まちの居場所 はりまあるは、ボランティアの活動団体です。今後活動を続けていく上で、活動資金の確保、人材の確保が大きな課題となっています。この活動の趣旨に共感して頂けましたら、ご支援いただけましたら嬉しく思います。また、一緒に活動する仲間も随時募集しております。左記QRコードのリンク先、または下記アドレス harimaaru2021@gmail.com までご連絡ください。